

## 審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第3回情報のかけ橋委員会
2. 開催日時	平成29年8月25日(金) 午後1時30分～3時30分
3. 開催場所	5階特別会議室
4. 出席者氏名	(委員) [敬称略] <small>副市長</small> 永作友寛 山守一徳 中北直子 浅井榮二 伊藤あや 川口正人 (事務局) <small>課長</small> 浅井嘉人 <small>主幹</small> 岡田 久 勝田茂樹
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市 秘書広報課 広報広聴係 勝田 電話 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp

## 第3回情報のかけ橋委員会 議事録

### 【委員会 式次第】

1. あいさつ
2. 行政チャンネルについて
3. 情報発信について
4. 次回会議日程について

## 1. あいさつ

委員長 お忙しいところ、第3回目の情報のかけ橋委員会に参加をいただきありがとうございます。今回は記載の通り行政チャンネルの話題を中心にお話しをいただければと思います。よろしくお願ひします。

## 2. 行政チャンネルについて

事務局 第2回の情報のかけ橋委員会でお伝えしましたが、これまでは主に広報紙、ホームページについて意見をいただきました。行政チャンネルのあり方が今年4月から変わったことから、皆さんに動画についてもご意見をいただきたいと思っています。まずは、行政チャンネルの成り立ち、現状の課題、今後について担当職員から説明をさせていただきます。

事務局 ケーブルシステム事業の背景と経緯について説明します。飯南・飯高管内のテレビ難視聴対策と情報政策の取り組みとして行政番組の制作を開始しました。よって、平成17年の市町村合併により旧飯南町、旧飯高町から引き継いだ事業です。平成29年3月に、ケーブルテレビ設備と運営権を松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社へ無償譲渡し、現在は、主に行政番組の制作を行っています。以上が経過背景です。続いては制作番組です。行政チャンネルは123chで放送しています。松阪ケーブルテレビと契約をされている方、またはインターネットでご覧いただけます。実際に放送している番組は毎時0分からアイウエブ松阪というニュース番組を放送しています。毎週火曜日と金曜日に更新しています。なので、火曜から木曜、金曜から月曜までは同じ放送をしています。内容は、市政情報や地域の出来事などを紹介しています。また後程、皆様にもご覧いただけます。その後30分からは特集を放送しています。これについては週替わりで、文化情報や消防関連情報、国際交流員による異文化交流番組などを流しています。他にも市議会本会議の中継、記者会見、竹上市長が出演して松阪の魅力を探したり、政策を紹介したりするような番組を制作しています。また、近隣町と番組を交換して放送しています。続いては、アイウエブ松阪といきいき健康情報という番組を視聴いただこうと思います。ここまでで質問のある方はいますか。

委員 特別番組っていうのはどれくらい作っているのですか。

事務局 例えば議会でしたら、生放送と再放送もしていますので、議会の開催分だけ放送をしています。月1回開催される記者会見もノーカットで毎月放送しています。このように毎月放送しているものと、その都度必要に応じて制作をしているものがあります。また講演会を完全収録して放送することもあります。

委員 年間どれくらいの番組制作費用が概算でかかっていますか。

事務局 ニュース取材は業者に委託している部分が大半です。また一部の特集番組は外注しているものがあります。これらを合わせるとおおよそ800万程度かかっています。これ以外にも議会の生中継もありますが、これは議会事務局側の予算となっています。

事務局 では、実際の番組を視聴いただきます。約30分程度です。

(番組視聴)

事務局 一例としてのアイウエーブ松阪といきいき健康情報を視聴いただきました。まず、実際に番組を制作している担当職員からの現状をお話しさせていただきます。その後、皆さんからのご意見をいただければと思います。

事務局 去年からケーブルテレビの担当になりました。まだ慣れない部分もありますが、そんな中で思うのは、基本的にテレビはいろんなジャンルがあり、プロが制作しているチャンネルが並んでいる中に私たちが作る番組があります。私たちが大切にしなければならないと思っていることは地域性であり、行政が放送する情報であるということを理解して番組制作をすることだと思っています。ただ行政が作る番組となるとどうしても退屈に感じてしまう部分があると思います。なので、その情報をどれだけ柔らかく、伝わるように制作できるかを大切にしています。

事務局 先ほど見ていただいた、いきいき健康情報については病名や専門用語など一般的に知られていないようなわかりにくい言葉がたくさん並びがちになってしまいます。それをいかに身近に感じてもらうかという点で、ちょっとした小芝居を入れるなど、分かりやすく日常生活に近い演出を入れたりしています。また場合によってはクイズ

の要素を入れています。

事務局 実際の番組制作については、正規職員2人と非常勤職員2人の4人体制を基本に業務に当たっています。また、2人ともアナウンサーとして出演しています。ここまでの状況を聞いていただいて、皆さんからの意見をいただければと思いますが、いかがでしょうか。

委員 質問ですが、過去の番組はどうやって見ればいいのでしょうか。

事務局 制作した番組はYoutubeにアップロードしているので、Youtubeからご覧いただけます。それらは松阪市のホームページからご覧いただけます。

委員 アイウエーブ松阪で放送されているニュースのセレクトはどのようにしているんですか？

事務局 各部署や地域から記者クラブに報道提供された資料を元に、職員でピックアップしてスケジュール化しています。

委員 ネタはそれなりに集まるのですか。

事務局 時期によっては集まりづらい時もありますが、基本的に年中、情報は入ってきています。

委員 例えばいろんな学校である行事について、特定の小学校に行かなくてはならない時に、どのように選定しているのですか。

事務局 ある程度、多くの小学校を取材できるような配慮というのは過去の取材アーカイブなどから確認して、行くようにしています。また実運用としてスケジュール的に厳しい場合に、こちら都合での調整の中で選定するという場合もあります。

委員 例えば自分の家族の話でいうと、自分や家族が写るとなると、普段は見えていなくても見たり、録画したりするものですね。なるべ市民の姿が映るような番組を作ると、見てもらいやすくなるのではないかなと思います。市民の表情が見えるような番組を多く作るの  
は良いと思います。

事務局 例えば成人式の取材に行くと、Youtubeの視聴回数が伸びていること

があります。自分たちが出ていることに期待してのものだと思います。

委員 飯南・飯高は元々長いことしているわけですから、ここだけ視聴率が突出しているということはありませんか。

事務局 視聴率を明確に計測したことはないのですが、その点は不明です。ただ、飯南・飯高地域はケーブルテレビへの加入率が山間部であるため高いので、絶対数が多いのは事実です。なので、見ていただく方が多かったり、認知度が高かったりということはあると思います。

委員 行政チャンネルというものを知らない方も多いのではないのでしょうか。同じようなもので民間のケーブルテレビがしているコミュニティチャンネルとの区別も難しいのではないかと思います。

事務局 去年2月に5000人アンケートを行いました。この中で行政チャンネルの認知度が6割以上見たことがないという回答でした。これを受けて、これからの運用方法を考えていかななくてはならないということで検討している最中です。

委員 広報紙に行政チャンネルの放送ラインナップを載せたりはしていますか。

事務局 広報紙には行政チャンネルをどのように見るかという、簡単な案内のページを設けていますが、ラインナップは掲載していません。

委員 具体的にどのような案内ページなのでしょう。

事務局 インターネットで閲覧できるよう、アイウエーブ松阪で検索してくださいとか、QRコードを貼ったりしています。ケーブルテレビの視聴方法までは掲載していません。

委員 ケーブルテレビのコミュニティチャンネルと行政チャンネルの違いを知らない人も多いのではないのでしょうか？

事務局 取材先では放送時間等をお渡ししているのですが、そのたびに行政チャンネルというものがあると説明はさせてもらっていますが、認知度は低いといえると思います。違いをはっきりさせる必要があると思います。

委員 取材先でも全ての人に放送時間を伝えられているわけではないでしょうから、どこかのテレビ局が取材に来て、くらの認識のまま、チャンネルを回してやってないかなと見ているのかもしれませんが。

委員 取材先で、大きなプラカードをもって、この日に放送されますといった告知を派手にしていくというのは良い手なのかもしれません。地道にPRしていく必要があるのだと思います。

事務局 腕章をつけたり、背中に「アイウエーブまつさか」と番組名のついたジャンパーを着たりはしています。

委員 FACEBOOK ページ「ぎゅっと松阪」にイベントの告知や開催報告を掲載していますが、あそこに放送日時等を掲載していくのはどうでしょうか。

事務局 ぎゅっと松阪には放送ラインナップを更新のたびに掲載しています。

委員 新聞のテレビ欄に放送時間は掲載されているのですか。

事務局 新聞には掲載されていません。ただし、松阪ケーブルテレビ発行のチャンネルガイドには簡易的に掲載されています。これはケーブルテレビと一定の契約を結んでいる方のみへの配布です。

委員 そうすると取材する側のアピール度がもっと必要です。もっと大きな目立つもので、行政チャンネルの存在を届ける必要があります。視聴者がどこで見れるのかという気持ちをちゃんと捉える必要があります。

事務局 例えば他の自治体を例にとると、明和町の行政チャンネルは広報紙の裏表紙で番組放送予定を掲載しています。松阪市とは人口規模が違うので広報発行日等の理由から同じものは難しいかもしれませんが、できる方法はあると思います。広報紙を通じて、行政チャンネルを見てもらうというのは一つの方法だと思っています。

委員 広報紙と連動した番組を作るというのはどうでしょうか。また1歳になったお子さんを広報の裏表紙で紹介していますが、これを行政チャンネルでも流すというのも一つの手段ではないでしょうか。今ある資産を活用するのも良いのではないのでしょうか。

- 事務局 実は10月の広報紙と行政チャンネルは試験的に連動させています。「1歳になったよ」との連動も可能は可能です。現に応募者全員をホームページに掲載しています。
- 委員 スポーツ大会の結果を載せるのも見てもらうきっかけになるかもしれませんが。松阪は市長杯も多くなったし、社会人の出場する大会も多いですから注目されるかもしれません。
- 委員 高校野球等は他の民放各局も放送するでしょうから、あえて地元の特化した小さな大会でもその結果や模様を放送していくことに意味があるかもしれません。
- 委員長 123chというものはなかなか見てもらいにくいというのは環境的な理由としてあると思います。リモコンを見てみると、ボタンは1から12まであって、行政チャンネルは13番目なので、すぐに視聴することができません。以前、11チャンネルに行政チャンネルを入れるという話があったそうですが、それは止まってしまったと聞いています。これがもし、今できたとしたらまた違うのではないかと思います。これについてまだ可能性があるのであれば、関係企業と調整して試してみるのも一つだと思います。行政チャンネルを見に行く人が、何のためにこのチャンネルを見るのかというと、色々あると思いますが、やっぱり市民の皆さんが写っていることが見てもらうきっかけにはなると思います。

### 3. 情報発信について

- 事務局 報告事項があります。まず1つ目は日本広報協会が発行する「広報」という雑誌で、松阪市のホームページを診断してもらいました。概ね褒めていただいているものと感じましたが、改善点として、メインビジュアルの表示時間が短いことやそのデザイン性の課題、またメインビジュアルを切り替えるボタンが分かりにくいというコメントがありました。表示時間の短さについては9月初旬には変更予定で、ボタンについても9月中旬までに変更します。デザインについては好みもありますし、職員が作るということもあるのですが、他の自治体の好例などを参考にこれからより良くできたらと思っています。続いてが先日行われた3000人アンケートの結果概要です。これは昨日発表されたばかりのものなので、まだまとめ切れていない現状です。次の会議の際に細かくお伝えしたいと思っています。



委員 最終的にそのアンケートに答えた年齢層もわかるのでしょうか。

事務局 10歳刻み、男女で分かります。

委員 結果を見てもなんとなく回答者の年齢層が高い気がします。

事務局 回答いただいている年齢層は前回の結果から見ても高い傾向にあります。アンケートそのものは無作為で年齢層を分けて回答を依頼していますが、実際に答えていただいた方が高齢な方が多いということです。

委員 若い人にアンケートを回答してもらうために、インターネットを使ったシステムを検討してもいいかもしれません。

委員 アンケートに答えていただいた方に、特典があるようなものにするというのも1つです。

委員 子育て中のお母さん方に情報が届きにくいという課題があると思いますから、そういう番組も検討してみたいです。

事務局 他市町から嫁いできたお母さん方から子育て情報がほしいという話はよく聞きますから、検討したいです。

委員 その他の質問になりますが、先日の松阪市議会議員選挙の時のホームページへのアクセス数はいかがでしたか。

事務局 選挙開票中、アクセス数を図ることができるサイトを使って終始監視をしていました。1分間のアクセス数を見ることができのですが、通常50～60アクセス程度なのですが、選挙中は1分間に最大で1200アクセス程度ありました。しかし、選挙はあらかじめアクセス集中がわかることなので、業者に対してアクセス集中時の対応のお願いをさせてもらっていました。ただ、今回はアクセスの遅延も発生しなかったですし、ホームページが更新しづらいということもありませんでした。市民から苦情の連絡もありませんでした。

委員長 行政チャンネルやホームページは見る見ないを選択できるメディアなので、広報紙やポスターと比べると、より見せ方を考えなくてはならないのかなと思っています。ただ言えることはホームページに

については必要な時にすぐに調べられるメディアであってほしいですし、行政c hも必要とされるメディアであってほしいと願っています。それをこれからも皆さんの意見をいただきながら、話し合っていければと思いますので、よろしくをお願いします。

#### 4. 次回会議日程について

事務局 次回は、10月24日の火曜日の14:30ということでよろしく  
お願いします。今回はお集まりいただき、ありがとうございました。